

授 業 概 要

課程	商業実務専門課程	学科	国際情報ビジネス科	科目名	ブライダル総論	
学年	学期	履修	授業形態	授業回数	授業時間数	単位数
1	通年	必修	講義	30回(コマ) 前期15/後期15	60時間	4単位
科目担当教員	小倉 三奈			科目に関連する 実務経験の有無	有	
科目に関連する 教員背景	ホテルでの勤務経験					
【一般教育目標 (GIO)】 国家検定「ブライダルコーディネート技能検定3級」合格を目指す。						
【目標行動 (SBOs)】 ブライダルの基礎知識を学び、資格取得のための筆記・実技対策を行う。						
回数	日程	授業計画または学習の主題		回数	日程	授業計画または学習の主題
1	4月13日	オリエンテーション/Lesson1 第1章 結婚の定義		16	10月5日	Lesson4 第6章～9章 ペーパーワーク
2	4月20日	第2章 日本の結婚式：歴史と文化		17	10月19日	Lesson5 第1～4章 お客様対応
3	4月27日	第3章 欧米の結婚式：歴史と文化		18	10月26日	Lesson5 第1～4章 お客様対応
4	5月11日	Lesson2 第1章～第4章 ブライダル関連業種		19	11月2日	第3章～5章 会場コーディネート
5	5月18日	第5章～6章 ブライダル業界の1年と集客システム		20	11月9日	第6章～8章 料理・飲み物
6	5月25日	Lesson3 第1章～第2章 結納・婚約式		21	11月16日	第9章～12章 記録・記念アイテム
7	6月1日	第3章 ブライダル準備/あなたの国の結婚式準備		22	11月30日	Lesson7 第1章～6章 装花の手配
8	6月8日	第4章 キリスト教～第8章 シビル・マリッジ		23	12月7日	Lesson8 第1～4章 テーブルセッティング
9	6月15日	第9章～11章 二次会/あなたの国の結婚式		24	12月14日	第5章～6章 花の管理と出回り時期
10	6月22日	あなたの国と日本の結婚式の違い		25	12月21日	まとめ
11	6月29日	あなたの国と日本の結婚式の違い 発表1人3分		26	1月18日	お客様対応① (実技)
12	7月6日	あなたの国と日本の結婚式の違い 発表1人3分		27	1月25日	お客様対応② (実技)
13	7月13日	Lesson4 第1章～3章 ブライダルセールスの特徴		28	2月1日	実技試験 (お客様対応)
14	7月27日	第4章～第5章 プランニング		29	2月8日	実技試験 (お客様対応)
15	8月3日	前期期末試験 (筆記)		30	2月15日	後期期末試験 (筆記)
使用テキスト				参考テキスト		
ブライダルコーディネーターテキスト (スタンダード) 公益社団法人 日本ブライダル文化振興協会				ブライダル用語辞典 公益社団法人 日本ブライダル文化振興協会		
この授業の基礎となる科目				この授業を基礎とした科目		
単位認定の方法及び基準				試験やレポートの評価基準など		
【前期】 期末試験50%、発表20%、出席率15%、提出物15% 【後期】 期末試験50%、実技試験20%、出席率15%、実技試験練習への 取り組み15%				期末試験60%以上合格		

授 業 概 要

課程	商業実務専門課程	学科	国際情報ビジネス科	科目名	ビジネス理解Ⅰ	
学年	学期	履修	授業形態	授業回数	授業時間数	単位数
1	通年	必修	講義	30回(コマ) 前期15/後期15	60時間	4単位
科目担当教員	飯塚 光博			科目に関連する 実務経験の有無	有	
科目に関連する 教員背景	経営コンサルタント、大学通信指導講師、専門学校講師としての実務					
【一般教育目標 (GIO)】						
<p>近い将来、ビジネス社会の一員となるであろう学生として、日本の企業経営の実際と広範な経済の基礎や時事問題を学習することにより、日本のビジネスの現状について理解できるようになることを目的とする。</p>						
【目標行動 (SBOs)】						
<ul style="list-style-type: none"> ・今日の日本が抱える課題及び業界・企業の行動について概略を理解出来ている ・グローバルな視点でビジネス環境を理解できている ・モノやサービス、価値の提供というビジネスの構造を理解出来ている ・業界研究やビジネスモデル研究を通じて、進みたい領域を見つけられている 						
回数	日程	授業計画または学習の主題		回数	日程	授業計画または学習の主題
1	4月13日	授業ガイダンス 1		16	10月5日	前期試験フィードバック
2	4月20日	市場分割の方法		17	10月19日	組織①成立条件と組織階層
3	4月27日	3c分析		18	10月26日	組織②分業と組織条件
4	5月11日	ターゲット&ポジショニング		19	11月2日	組織③組織構造
5	5月18日	マーケティングミックス実践		20	11月9日	組織④マネジメント理論
6	5月25日	プロスペクト理論		21	11月16日	人を動かす①モチベーション理論
7	6月1日	カスタマージャーニー		22	11月30日	人を動かす②キャリアアンカー
8	6月8日	ビジネスモデル①事業課題の抽出		23	12月7日	人を動かす③ダイアローグ
9	6月15日	ビジネスモデル②アクションマトリクス		24	12月14日	人を動かす④共感による傾聴
10	6月22日	ビジネスモデル③アイデアデザイン		25	12月21日	人を動かす⑤ダイバーシティ
11	6月29日	ビジネスモデル④キャンバス		26	1月18日	リーダーシップ
12	7月6日	ビジネスモデル⑤事業計画		27	1月25日	グローバルの仕事とは
13	7月13日	イノベーションと三方よし		28	2月1日	サービスの仕事とは
14	7月27日	前期復習		29	2月8日	後期復習
15	8月3日	期末試験		30	2月15日	期末試験
使用テキスト				参考テキスト		
大和書房 今日から使える経営学 中川功一監修						
この授業の基礎となる科目				この授業を基礎とした科目		
経営学、マーケティング、ビジネスモデル研究、組織論、 アカウントティング&ファイナンス						
単位認定の方法及び基準				試験やレポートの評価基準など		
期末試験 (50%)、平常点 授業態度&発表 (30%)、出席点 (20%)				成績評価：S(90点以上)/A(80点以上)/B(70点以上)/ C(60点以上)/D(59点以下)		

授 業 概 要

課程	商業実務専門課程	学科	国際情報ビジネス科	科目名	ホスピタリティ			
学年	学期	履修	授業形態	授業回数	授業時間数	単位数		
1	通年	必修	講義	30回(コマ) 前期15／後期15	60時間	4単位		
科目担当教員	飛鳥 政明			科目に関連する 実務経験の有無	有			
科目に関連する 教員背景	ホテル・レストランサービス業務に長年従事し、専門学校で講師経験あり。ホスピタリティ論の第一人者・服部勝人氏に師事。							
<p>【一般教育目標 (GIO)】</p> <p>多くの企業が「顧客満足」を重視しており、その実践ができる人材が求められている。学生自身がホスピタリティを理解し、様々な場面で適切に考え行動できる人材を育成する。</p>								
<p>【目標行動 (SBOs)】</p> <p>学生が卒業後、社会人として職場から高い信頼を獲得し、広く社会において必要とされる有為な人材となることを育成の目標とする。その実現のために、まずは「挨拶」の徹底を最優先事項として位置付けている。</p>								
回数	日程	授業計画または学習の主題			回数	日程	授業計画または学習の主題	
1	4月7日	オリエンテーション			16	10月6日	ビジネスの場でのホスピタリティ・マナー②	
2	4月14日	ルールとマナー			17	10月13日	EQ (感情知能指数) とは何でしょうか？	
3	4月21日	ホスピタリティとは			18	10月20日	TA (交流分析) とは何でしょうか？	
4	4月28日	ホスピタリティ・マナーとは			19	10月27日	エゴグラムを作成する	
5	5月12日	第一印象とは			20	11月10日	積極的な聴き方とは	
6	5月19日	ホスピタリティ・マナーの基本 (挨拶)			21	11月17日	積極的な話し方とは	
7	5月26日	ホスピタリティ・マナーの基本 (笑顔)			22	11月24日	適切な言葉づかいとは	
8	6月2日	ホスピタリティ・マナーの基本 (返事・態度)			23	12月1日	お客さまの心理を理解しよう	
9	6月9日	ホスピタリティ・マインドを理解しよう			24	12月8日	顧客満足とは何でしょうか	
10	6月16日	ホスピタリティ・アクションを理解しよう			25	12月15日	NPSとは？良い職場環境の大切さ	
11	6月23日	ホスピタリティ実践による効果とは			26	12月22日	ホスピタリティを活かしたクレーム対応とは	
12	6月30日	自分のマインド&アクションを確認しよう			27	1月12日	企業や社会のなかで生きるホスピタリティ	
13	7月7日	公共の場でのホスピタリティ・マナー			28	1月19日	企業の社会的責任	
14	7月14日	前期期末試験			29	1月26日	後期期末試験	
15	8月4日	ビジネスの場でのホスピタリティ・マナー①			30	2月9日	ハラスメントとメンタルヘルス／年間の総まとめ	
使用テキスト					参考テキスト			
ホスピタリティ検定3級テキスト 実践！ホスピタリティ 基本コース 一般社団法人ホスピタリティ機構								
この授業の基礎となる科目					この授業を基礎とした科目			
単位認定の方法及び基準					試験やレポートの評価基準など			
前期 (授業出席率20% + 授業態度10% + 前期筆記試験70%) 後期 (授業出席率20% + 授業態度10% + 後期筆記試験70%)					各単位認定の合計点 = 100点満点とし、学校の基準による評価とする			